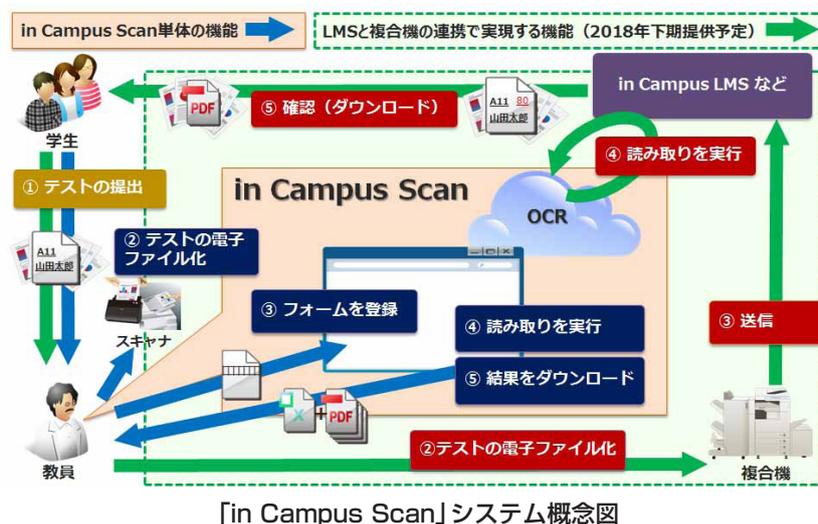


NEWS RELEASE

2018年5月10日
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノン IT ソリューションズ株式会社

AI を活用した授業支援クラウドシステム「in Campus Scan」を提供開始 ～教育機関向けソリューション「in Campus Series」ラインアップを拡充～

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長:坂田 正弘、以下キヤノン MJ)とキヤノン IT ソリューションズ株式会社(代表取締役社長:足立 正親、以下キヤノン ITS)は、AI 技術を活用した授業支援クラウドシステム「in Campus Scan」を6月1日より提供開始します。本システムはテストやレポート等の採点集計を自動化し、学習成果や成績処理の業務の効率化を実現することで教員の働き方改革を支援します。



近年、教職員の業務の長時間化が課題となっており、2017年12月に文部科学省が学校の働き方改革における緊急対策を取りまとめるなど、各教育機関では、教職員の業務分担や適正化、ITを活用した環境整備など様々な方策が検討されています。

キヤノンMJ とキヤノンITSは、2014年より、明治大学と共同で開発した授業支援システム「Oh-o! Meiji システム」をベースに独自開発した教育機関向けソリューション「in Campus Series」を展開してきました。本ソリューションは、学内情報発信の窓口となる「ポータル」と授業で利用される「LMS (学習管理システム)」を中心に他のシステムにも連携が可能な汎用性の高いシステムです。学生や教職員が情報を共有・発信するツールとして活用することができ、最適な授業環境を提供します。

このたびキヤノン MJ とキヤノン ITS は、「in Campus Series」に授業支援システムとして「in Campus Scan」を追加することでラインアップを拡充します。本システムはキヤノン ITS のR&D 本部^{*}がディープラーニングを用いた AI 技術を活用して開発したもので、採点済みの手書きの英数字を読み取り、学生情報のリストと照合させることで採点結果を自動集計し、学習成果や成績処理の業務効率化を実現します。また、2018年内には、「in Campus Series」とキヤノンの複合機「imageRUNNER ADVANCE」との連携機能を追加する予定で、採点結果の集計から学生・生徒へのテストやレポートの返却までの一連の工程を「in Campus Series」上で実現することが可能になります。

■「in Campus Scan」の特長

1)「フリーフォーム OCR」を実現

「in Campus Scan」は、スキャンするフォームの枠や位置を意識しないフリーフォーム OCR[※]により、テストやレポートの「レイアウト解析」から「文字の認識・切り出し」を自動で行い、学生毎に採点結果を抽出します。

※「フリーフォーム OCR」とは、フォームの枠や位置によらず、手書きの文字の位置を自動で検出し、文字認識する OCR です。文字認識には、AI 技術(ディープラーニング)を利用し、認識精度の向上を図ります。

2) 専用端末や専用用紙は不要

ブラウザを利用して操作するため、専用の端末や特別なソフトウェアもいらず、また、読み取り用フォームを登録のための特別な用紙も必要ないためコスト削減に寄与します。

3) クラウド型とオンプレミス型を用意

学内のサーバにシステムを構築することも可能です。導入形態は、お客様のご要望に応じて柔軟に対応します。

<「in Campus Scan」機能一覧>

	機能概要	機能内容
1	ユーザーログイン	OCRを使用するユーザーがログイン(ユーザー ID、パスワード)する。
2	ユーザー新規登録	OCRを使用するユーザー情報(ユーザー ID、パスワード、ユーザー名、メールアドレス)を新規登録する。
3	ユーザー情報設定	登録済みのユーザー情報を設定する。
4	フォーム新規登録	フォームを新規登録する。
5	登録フォーム一覧	登録済みのフォームを一覧表示(フォーム名、フォーム説明、ユーザー名、日時)する。 また、一覧から、以下の機能に遷移する。 ・登録フォームの編集機能に遷移する ・登録フォームのプレビュー機能に遷移する ・登録フォームを対象に OCR 実行機能に遷移する ・登録フォームを削除する
6	登録フォーム編集	登録フォームを編集する。
7	登録フォームプレビュー	登録フォームをプレビューする。
8	OCR 実行	手書きのテスト・レポートのスキャンデータに対して OCR を実行する。
9	OCR 実行一覧	手書きのテスト・レポートの OCR 実行一覧を表示する。 ・OCR 実行のステータスを確認する ・OCR 実行結果の確認機能に遷移する ・OCR 実行結果をダウンロードする
10	OCR 実行結果確認	手書きのテスト・レポートの OCR 実行結果を確認する。 ・OCR 実行結果の編集機能に遷移する
11	OCR 実行結果編集	手書きのテスト・レポートの OCR 実行結果を編集する。
12	OCR 実行結果ダウンロード	手書きのテスト・レポートの OCR 実行結果をダウンロードする。

■「in Campus Series」概要

「in Campus Series」は、キャノン ITS の独自開発による教育支援情報のプラットフォームです。2013年4月に明治大学の教育支援情報システム「Oh-o! Meiji システム」の提供を開始し、2014年7月にはこれをベースに他の大学でも幅広く導入可能な教育支援情報プラットフォームを開発しました。学内情報発信の窓口となる「ポータル」と、授業シーンで利用される「LMS (学習管理システム)」、学生個人の学修成果の蓄積を行える「ポートフォリオ」を中心に、大学教育で必要とされる主要な機能を装備しています。

